



たき火を行う際の火災予防について



この時季は空気が乾燥し、風の強い日が多いため、火災が発生しやすくなっています。

ご家庭の庭等で気軽にできる「**たき火**」ですが、

一歩間違えると大きな火災に発展してしまう可能性もあります。

次のことに注意し、たき火による火災を予防しましょう！



① 風が強い日や乾燥している時は、**たき火を行わない！**

② たき火を行う際は、水バケツを用意し、すぐに消火

できるようにする！

③ 作業中は、衣服への着火に十分注意する！

④ たき火から目を離さず、たき火が終わったら、完全に

消火する！

⑤ 消防署に事前に届出をしましょう（この届出は煙や火災の発する行為を消防で把握するためのものであり、たき火を許可するものではありません。煙が多く出たいすると、近隣住民の方が火災と勘違いし、消防署へ通報してしまう可能性があります。）

※家庭内のごみを燃やす等の行為は「**埼玉県条例**」で禁止されていますので行わないでください。

